

胃集検通信

(日本消化器集検学会関東甲信越地方会機関紙) 1部頒布定価1,000円(千共)

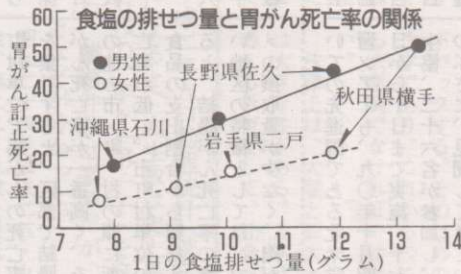
題字・黒川利雄先生

季刊 NO. 22

発行所
日本消化器集検学会
関東甲信越地方
(〒111) 東京都台東区浅草橋2-28-7
野田ビル
発行兼 関東甲信越地方会
編集者 編集委員会

塩分と胃癌の関係尿検査で実証

—国立がんセンター津金疫学室長ら—



国立がんセンター研究所疫学研究室の津金一郎室長らのグループは、塩分の摂取量が多い地域ほど、胃癌による死亡率が高いという研究をまとめ、九月十日から東京で開かれた日本癌学会で発表、注目された。従来の標準成分表を使った計算値よりも、尿中に排泄されるナトリウムの量を調査するというより正確な画期的な方法である。

従来の方法は、地方によって塩辛さが違う漬物や味噌汁、塩魚などが、同じ食塩量で計算され、胃がんとの関係ははつきりしなかった。

津金さんらは、汗をかかなければ、ほぼ一〇〇%ナトリウムは排泄されると考え、八九年一月から三月まで沖縄県石川地域、岩手県二戸地域、九〇年一月から三月まで長野県佐久地域、

食塩の胃がん発症に対するメカニズムとしては、イニシエーション段階における発がん物質の増強作用とプロモーターとしての作用が、動物実験で確かめられている。

即ち、高い塩分濃度は胃粘膜を保護する粘液層を破壊し、胃液による粘膜細胞の障害を助長し、発がん物質の作用を増強したり、がん化を促進する。食事の際に高塩食品などにより胃の中のナトリウム濃度が高くなる状態が、胃がんの発症を促進するものと考えられる。

津金さんは「食塩を三分の一に減らせば、胃がんを三分の一に減らせる」というデータも出ている。塩分摂取の制御は、年間五万人も死んでいる胃がんの発症予防には極めて重要な対策だ」といっている。

東北大学医学部久道茂教授の話「これまでのアンケートによる食事の調査は不確実なものだった。こんどのは、生体資料に基づく調査で客観的であり、ユニークな調査だ。減塩は胃がん

視点

X線より効果的なのか

世話人代表 国立がんセンター名誉院長 市川平三郎

朝日新聞の七月二十九日(月)の朝刊に衝撃的な記事が出て、集検従事者にショックを与えた。

とにかく、一面のトップに大きな見出しで、「胃がんの検診・血液で簡単に」とはじまり、「東大講師ら新判定法確立」とつづき、さらに「X線より効果的・危険少なく・費用も節約」ときたのである。まるで今行われている胃集検が、画期的な新技術ですぐにもと

っかわられるような印象を受けるのだから大変だ。この記事が出てからというもの、地方の講演に行くたびに、「今の方法は、もう続かないのではなか」といふ悲観的な質問から、「あれはいいですね。もうX線は過去の遺物になりますね」といふ感想まで、誠に心配は大きい。九月十八日に行われた対がん協会の集検技術部会でも、八月三十日から三日間箱根で行われ

日本医学会シンポジウムでも話題になった。反響のすばらしさは、さすが大新聞の威力であったといえよう。しかし、記事の内容をよく読めば、それほどひどいことではない。別に新判定法が「確立」したわけでもないし、X線より効果的と断定しているわけでもない。

「液をとり、二種類あるペプシノーゲンIと同IIの量を調べ、その割合などから胃がんの恐れがある人を判定

るが、いづれも、がんの早期発見にはまったく貢献していない。だから、胃がんのこの方法が駄目だとは言えないが、少なくとも、東北大、久道茂教授のコメントにあるように「問題点は学会などで議論し、場合に依りては、多くの研究者で総合的に研究していく必要がある」というのが正論だ。

とにかく、新聞の見出しは問題が多い。しかも、あまり訂正しないのだから、影響は大きい。

われわれはまだわかることなく、むしろ精度管理の努力を、引きつづいてつづけるべきであろう。

「NHKきょう健康九月号」

ばかりでなく、脳卒中の予防にも有効である。」

第二回市川賞に
群馬県消化器研究会

第二回市川賞は、今年も群馬県消化器研究会が受賞と決り、九月二十八日、第二十四回放射線技術師部の席上、授与された。

受賞者は榎井徳市(群馬県健康づくり財団、集検事業部検査第三課長)、富沢俊男(富沢内科小児科医、群馬中央総合病院)の三氏。消化器バリウムの検診に携わる技師の指導、育成に当たった功績が認められたものである。

日本対がん協会賞に
測上在弥氏

ことしの日本対がん協会賞には、早くから一次予防の重要性を説いた平山雄(予防がん学研究所長、前国立がんセンター疫学部長)と胃がん検診の測上在弥(癌研付属病院顧問、前同検診センター所長)両氏が決まり、九月十九日、神戸市の「ガン征圧全国大会」で表彰された。

平山氏は、一九六五年国立がんセンター研究所疫学部長に就任。日本人のライフスタイルとがんの関係を調べる研究チームの中心として、六県二十九保健所管内の成人二十七万人を十七年間、追跡調査したコホート研究は有名。

そこから①たばこ②飲酒は発がんを促進する③緑黄色野菜は発がんを抑制する効果がある、などの研究成果を発表した。たばこのキヤンペーンでは、アメリカがん協会から表彰も受けている。

測上氏は、対がん協会の検診車「ひまわり号」で胃の集団検診を始めた一九六四から一貫して、胃の検診に携わってきた。先生が特に力を注いだのは、診療放射線技師の技術の向上だ。医師がどれほど訓練して、経験を積んでも、レントゲン技師が優れた写真を撮ってくれなければ意味がない。

透視台

日本人は働き過ぎて、疲れている。働きバチ世代の中高年に限らず、コンピュータのソフト業界などもっと若い世代でもみられるやうな問題だ。「日本人は休みの取り方がよく分っていない人が多い。休むことは悪いことだ、とつい思ってしまっている」というのは、厚生省の「適性な休養のあり方に関する研究」の主任研究者である野崎貞彦氏(日本大学医学部公衆衛生学教授)である。

休養は「休む」と「養う」に分けられる。たとえば日曜に家でだらだらとゴロ寝をしているだけでは、休むことはできて、翌日からの仕事に対する力を養うことはできない。疲れたら休むのではなく、いい仕事をするために休養をとるといふ「発想の転換」が必要だ。

健康の三大要素である栄養、運動、休養。このうち栄養には栄養士、運動には健康運動指導士がいる。医師、保健婦、管理栄養士などの講習を行って、休養指導の質を高めようと、厚生省は考えている。

休養は人それぞれによって違うが、週間中の疲労回復、対人関係の修復、将来の人生設計の準備、自己発見など、さまざまある。そして、何よりも大事なことは、心を空白にして、ストレスをかわすこと(東京大学医学部研究所黒木登志夫教授)だといえます。心を空白にして、「休息」を防ぐことにもなります。

仕事のこと、家庭のことも考えなくてすむ空白の時間をくり、リフレッシュする。何も考えなくても時間を待つことができれば、その後は効率よく仕事に集中できるでしょう。さて、皆さん、

ストレスとうまくつき合っ、て、「熟年病」を克服していきたいものです。

技術の日立

これからは

スーパーアイランドです。

HITACHI

検診車へヨコ積みするときでも「60cmの映像系タテスライド」・「逆傾斜45°」と機能を大きくし、さらに「映像系のヨコスライド」を装備して天板のスライドをなくしました。「設置スペースが絶対的に狭い検診車にスペース効率良く搭載でき、しかも検診効率を良くし画質を向上させる。」

この日立のコンセプトをさらにつくめたのが「スーパーアイランド」です。

胃集検用X線装置 TU-MA5N

株式会社 日立メディコ

「患者の権利章典」できる

—日本生協医療部会—

日本生活協同組合連合会医療部会(省略・医療生協)加藤昭治運営委員長、百十七生協が加盟、組合員百四十万世帯の「患者の権利章典」がこのほどまとまった。

ことし五月十一日、京都で開かれた日本生協連医療部会総会で確定したもので、現在その普及につとめている。一昨年九月に同権利章典起草委員会が結成されて以来一年八カ月論議されてきた。

昨年八月二十六日、群馬県渋川市での学習会と意見の集約をはじめ、十二月十六日の東京での第七回までに五生協、五七九人が参加している。講師は日野秀逸(都立大助教授)、中野麻美(旬報法律事務所弁護士)、野村拓(大阪大助教授)などである。

さらに、患者の権利につ

いての先進国である北米学習ツアーも、九〇年十月四日から十日まで実施、十七生協、二十六名が参加し、つづきに見聞してきている。

章典の大筋は、早稲田大学教授で米ジョージタウン大学客員教授である木村利人氏の「あなたのいのちを誰のものか」一人権運動としてのバイオエシックスの新しい展開が基調になっている。

「人間が人間として尊重され、いかなる差別も受けることなく、必要な医療を受けることは、私たち国民すべてが持つ基本的権利です。民主主義を求め、健康で文化的に生きる権利という憲法の理念が、国民の間に根づいています。この視点から医療における公開と参加が求められるようになりまし

た。

「医療における民主主義の項から」

また、「患者の権利章典」は、組合員自信のいのちをめぐり、いとわしみ、そのために自らを律とするものです。同時に、組合員、地域住民すべてのいのちを、みんなで大切に、支え合おう、医療における民主主義と住民参加を保障する、医療における人権宣言です」

「患者の権利と責任」

患者には、闘病の主体者として、以下の権利と責任があります。

①知る権利 病名、病状(検査の結果を含む)、予後(病気の見込み)、治療計画、処置や手術(選択の理由、その内容)、薬の名前や作用、副作用、必要な経費などについて、納得できるまで説明を受ける権利。

②自己決定権 納得できるまで説明を受けたのち、医療従事者の提案する診療計画などを自分で決定する権利。

③プライバシーに関する権利 個人の秘密が守られる権利および私的なことに干渉されない権利。

④学習権 病気やその療養方法および保健、予防などについて学習する権利。

⑤受療権 いつでも、必要かつ十分な医療サービスを受け、人としてふさわしいやり方で受ける権利。医療保障の改善を国と自治体に要求する権利。

⑥参加と協同 患者みずからが、医療従事者とともに力をあわせて、これらの権利をまもり発展させる責任。

がんの二次予防とは、検査の普及によってがんを早期に発見し、早期治療でがんの死亡を予防することである。がん検診の効果の評価のためには、検診受診者数・率、要請検査者数・率、精検受診者数・率、発見がん患者数・率、早期がん患者の割合を把握する必要がある。

乳がん、検診発見がんの五生率は有意に高い

がん検診の死亡予防効果の評価の指標として①がん検診の受診率②発見がん患者数・発見率③自覚症状による外来発見がんとの対比④五年生存率の外来発見がんとの対比⑤がんの死亡率⑥がん検診受診者との対比⑦がん検診受診集団でのがん死亡率の年次推移などがある。

がんの質、進行速度などが同じであれば、こういう差が生じないはずだから、検診発見がんの方が生存率が高いのは、ステージシフトの影響もあろう。レンジス・パイヤスの一つの現れではないかと推察される。

第四十二回地方会 盛會裡に終わる

第四十二回消化器集検学会関東甲信越地方会は、九月十四日宇都宮市文化会館(会長小山靖夫栃木県立がんセンター所長)で、行われ、雨天にもかかわらず約四百名が集まり盛會だった。

特に、特別講演「沢内村の地域医療」沢内病院院長増田進氏、文化講演「山医者茶飲み話」作家・医師見川鯛山氏の話は、好評だった。

がんの食事寄与率は20%

(中)

—愛知県がんセンター富永所長の話—

がんの食事の寄与率は、富永らの研究では、二〇%。大腸がんは都市部に多発し、二次胆汁酸がプロモーターの役割を果たしていることが分かった。また、乳がん検診の結果から、検診発見がんの五年生存率は、外来発見がんに比べて、有意に高いことが分かった。(二月十六日、川崎市での四一回地方会、特別講演から)

大腸癌は都市部に多い

個人単位の疫学研究としては、九州大学の広畑が行った調査がある。田主丸という農村と牛深という漁村で行われた胃がん患者と健康人の食生活を比較したものである。農村の田主丸ではジャガイモの摂取量が胃がん患者で有意に高かった。漁村では干し魚類、焼き魚、塩魚の摂取量が有意に多い。胃がんでも農村と漁村では危険因子が違う。

そのほか、平山の計画調査では、二十七万人を追跡した結果、日常生活のうち胃がん死亡にもっとも関係があったのは喫煙で、毎日タバコを吸っている人は吸わない人に比べ一・五倍、熱い日本茶をよくのむ人は、あるいは魚を毎日食べる人は一・二倍であった。牛乳二合以上は〇・七倍、緑

黄色野菜は〇・九倍、味噌汁は〇・七倍ぐらいであった。

日本で行われた疫学研究の結果から得られた危険因子をまとめると、増加要因は、塩辛い食品、コメの多食、塩魚、干し魚、焼き魚、熱い食品、喫煙、同時に多量のアルコール摂取、不規則な食事などである。

減少要因としては、生鮮野菜、緑黄色野菜、牛乳、味噌汁などがある。

大腸がんのうち結腸がんは、胃がんと若干異なった分布で、都市部に多い。市町村単位で結腸がんの死亡率を算出すると、区部で結腸がん死亡率が一番高く、その他の市・町・村の順に死亡率が低い。市町村単位の食品の支出割合から類推すると、結腸がん死亡率の高い地区の特徴としては、コメの摂取量が少なく、肉が

多い。すなわち都会で結腸がんが多いということが分かる。大腸がんの増加要因として高脂肪食、減少要因としては高繊維食が挙げられる。

大腸がんのプロモーターは二次胆汁酸

大腸がんの発生仮説として二次胆汁酸がプロモーターであることが分かっている。高脂肪食を取ると、脂肪の消化吸収のために胆汁が分泌される。一次胆汁酸はプロモーターの作用はないが、一次胆汁酸が大腸までくると、嫌気性菌のある種のものを持つている脱水素酵素で二次胆汁酸となる。脂肪の摂取が二次胆汁酸の生成を促進するので大腸がんに対する脂肪の影響は比較早く出てくる可能性がある。そのほか二次胆汁酸からさらに20メチルコラステレン、あるいはそのほか

の発がん物質が出来る可能性があることも動物実験では明らかにされている。繊維が不足すると便が濃縮されるので、二次胆汁酸の濃度が高まるし、通過時間が延長すると言われている。高繊維食を取っていると、便の量がかかり多くなるので、プロモーター、あるいは発がん物質が希釈されたり、吸着されるので、大腸がんの発生が抑制されるのではないかと考えられている。

その他の消化器がんのうち、食道がんについてみると、アルコール、熱い飲み物、食べ物などが特に重要な危険因子である。タバコも食道がんの重要な危険因子になっている。減少要因は予防要因としては野菜、果物類、白身の魚など、良質の蛋白質、ビタミン、ミネラルなどの食生活因子が低危険因子としてあげられる。

がんの原因の寄与割合で有名なドール、ベトラーの推計では、食べ物が一番重要

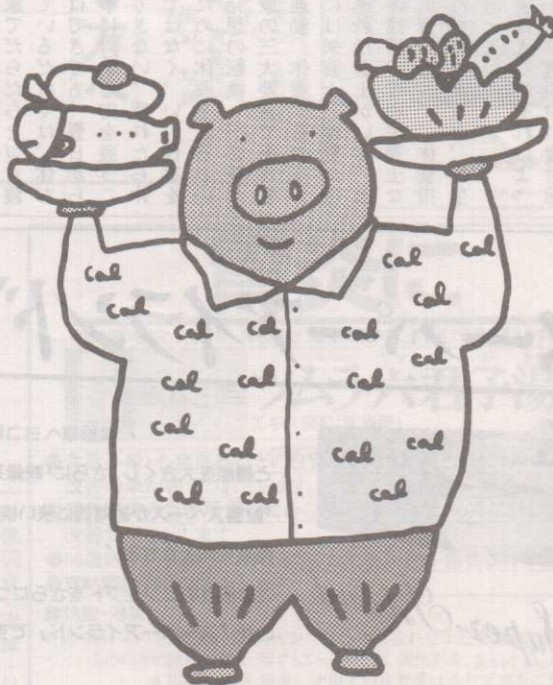
がんの二次予防とは、検査の普及によってがんを早期に発見し、早期治療でがんの死亡を予防することである。がん検診の効果の評価のためには、検診受診者数・率、要請検査者数・率、精検受診者数・率、発見がん患者数・率、早期がん患者の割合を把握する必要がある。

乳がん、検診発見がんの五生率は有意に高い

がん検診の死亡予防効果の評価の指標として①がん検診の受診率②発見がん患者数・発見率③自覚症状による外来発見がんとの対比④五年生存率の外来発見がんとの対比⑤がんの死亡率⑥がん検診受診者との対比⑦がん検診受診集団でのがん死亡率の年次推移などがある。

だけど
がん保険だけでは
がんは防げません。

例えば
緑黄色野菜を
いっぱい取る。



〈がん〉の予防に有効な12か条があります。ご参考までに。

- ①食卓は彩り豊かに②毎日変化に富んだメニューを③食事の量は腹8分目、脂肪はとりすぎない④お酒はほどほどに⑤煙草はひかえて⑥ビタミンと食物繊維はたっぷり⑦塩分は少なく、熱いものはさまして⑧焦げた部分は食べない⑨カビのはえたものには要注意⑩日光にはあたりすぎない⑪適度なスポーツでストレス解消⑫体はいつもキレイに清潔に。

そして、早期発見のための定期検診をぜひおすすめします。

その上に、大きな保障のがん保険に入ってあげば安心です。

スーパーがん保険

〈がん保険〉と〈介護保険〉のハイオニア
アメリカンファミリー生命保険会社
〒163 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル2階
(03)3344-2701代・お客様相談センター (03)3342-1660

医療は住民の信頼が先決 —増田沢内病院院長の話—

第四十二回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会は、九月日宇都宮市文化会館(会長小山靖夫栃木県立がんセンター所長)で開かれた。特別講演として、今の老健法の原型でもある岩手県「沢内村の地域医療」について、沢内病院院長増田進氏が講演した。淡々とした話しぶりの中に、医療がいかに住民の信頼を得なければ、効果が挙げられないか、を説き、聴衆に感銘を与えた。以下はその抄録である。

村長ありき

沢内村は岩手県と秋田県の境の奥羽山脈にありまして、雪が深い。冬は三ヶ月を超す。昔から医療事情は極めて悪かった。無医村同然だった。村の古老に聞きますと「病気がなつた時は死亡診断書を書いてもらえなくて、死んだ時に困った。これは医療以前の問題で、仏様を医者に運んだ。こういう悲惨な村が乳児死亡ゼロを記録して、一躍有名になつたわけですけど、きっかけは深沢辰雄という村長が出て、生命尊重を唱えた。行政の施策をそちらに集中して、三十二年に始つたのは保健婦活動です。まだ医者はその頃を向いていません。熱心な保健婦活動があつた。その後には医者が入つて行った。

保健婦から学ぶ

健康管理課長として、これは医学部で教わらない。どこでも教わるものでない。非常に教わるのがあつた。どんなに医者が威張つたところで、地域のことには保健婦にかなわない。ですからいろいろな検診計画を練るにしても、医者が立てるわけではなくて、保健婦を立てる。医者が技術職として入っていくというパターンを取らざるを得なかつた。初めに看護活動があつた。

戦国時代

病院にも加藤先生のような熱心な医者が来て、活動を始めた。しかし、何の連携もない。バラバラで、そこへ村の外の大きな病院が集団検診と称して、入ってきました。農業改良普及所、農協の生活指導員が入つて来ます。それぞれを目的を持って入つて来るんです。

ハシカはいない

沢内村には今ハシカはいません。昭和三十八年からハシカの予防接種を始めました。何でもそんな昔ハシカのワクチンがあつたか、という先生がおられます。K型、L型といった頃です。あの頃はハシカの予防接種をするので完全にハシカにか

多項目検診

東京・品川の東芝検診センター。そのシステムは目的は何かという、都会風でしょうから、できるだけ多くの項目を、できるだけ短時間で、多人数に対して、できるだけ人手をかけないでやるシステムなんです。沢内はこの逆を行こうと私は言った。できるだけ項目を絞って、できるだけ人手をかけよう、時間もかけよう、そして始めたんです。最初の年に千百人受けました。お粗末なドッグなんです。直腸診でお尻から指を突っ込むだけなんです。それでも三人発見された。よかったですよ。皆元気ですから、「あれだけでも、

時間がある

要は来るか、来ないかはやり方の問題だ。私は医者ですから「検診に来るのは当然だ」という考え方があります。住民は暮らしの時間を止めてまで、来る価値があるかというのを判断するわけですね。それにはPRも必要。うっかり検診を受けて、いちゃもんをつけられたら、人生が狂っちゃうことにもなるわけですから、検診は敬遠されてしまふ訳です。

がん死亡減る

病院にも行かない、人間ドッグもやっていない、他の医者にもかかっていない、そういう人を探り出すわけです。その人達の胃集検をやります。そういう二重三重の網が沢内村ではかかっていてるわけです。ドッグをはじめたのは、昭和五十一年からなんです。昭和五十二年は減つて来ましたが、これは良かったな、と思います。



窪田博吉部長

「がん」が予防出来るとある。試みに何人かに聞いてみる。知っている人の方が多いが、突っ込んで聞くと、あることは知っているが、そのうち何条をいえるかとなると、せいぜい一条か二条よくて五条どまり、まして各条を逐一いえる人は皆無に近い。何かか。知っている人が多いのは関心の高さを物語る。新聞やテレビで接した時、誰もがこれだと思ったに違いない。何しろあの恐ろしい

胃集検の現場から(8)

神奈川県労働衛生福祉協会
消化器診断部長

窪田 博吉

「がん」が予防出来るとある。試みに何人かに聞いてみる。知っている人の方が多いが、突っ込んで聞くと、あることは知っているが、そのうち何条をいえるかとなると、せいぜい一条か二条よくて五条どまり、まして各条を逐一いえる人は皆無に近い。何かか。知っている人が多いのは関心の高さを物語る。新聞やテレビで接した時、誰もがこれだと思ったに違いない。何しろあの恐ろしい

情報を集める人と治療する人とが一緒になると、いろいろなメリットがありまふ。インフルエンザでトラブルがあつたんです。インフルエンザワクチンで、脳炎を起したり、死んだということがあるんです。村は広いので、入つて来る口は決つていない。敵はここから入つて来たんです。「じゃあ上の方からやっちゃえ」そこでビタッと伝染が止まったという経緯があります。人間はどんな活動を

胃腸病検診はかなりストレスが強いと感じたんです。「胃カメラをやるからご飯を食べないで来てくれ」というと、ゲソソリ瘦せて来るんです。ハガキを出す方がいいんです。ハガキをかけるんです。もつた人は「胃がん」だと思ふんです。決つたわけじゃないから精密検査をやるんです、といったつも「俺はがんだ」と思つたら、目の前は真っ暗なんです。「家族を残して死んでいられない」と始まるんです。精密検査まで、日程をつ

後、創設された陸軍軍に下つて脚気は戦力の著しい低下を招く大きな脅威であった。その脚気の原因が、給食の白米にあるとする海軍と脚気は感染源とする陸軍の対立と結末を吉村昭は「白い航跡」——これは高木兼寛の伝記であるが——のなかで鮮やかに書いてある。無味乾燥の医学論争も書きよつては一気にか読ませる魅力を持つ。「がん」が予防法——も自衛隊で実験したら如何なものか。もう一つは高木が一回の航海で彼の假説の正しさを証明しようには行かないかも知れないが、さて、がん治療の成績についてジャーナリズムは華々しくその成果をたたえる。確かにその昔の惨憺たる状況を知らぬ者には、驚異とい

るんですけど、げっすり瘦せて来るんです。ほんとはこれストレスではないかと思うような顔をしてくるんです。「異常な」といって、顔が晴れて来ればいいんですけど、「そんなことはない」と、具合が悪いくらいなんです。それで、ストレス潰瘍になる。村では二人ばかりいますけど。

「がん」の治療成績が上つているのに、正反対の本がよく賣れるという現象が見られるのは何故だろうか。社会心理学者にきけばもつともらしい理論を展開してくるであろうが、平たく見れば、やはり人々にとって、「がん」は恐ろしい存在であり、その恐怖から逃れたいということなのである。同時にがん治療に全幅の信頼を置いていないということでもあろう。

病院にも行かない、人間ドッグもやっていない、他の医者にもかかっていない、そういう人を探り出すわけです。その人達の胃集検をやります。そういう二重三重の網が沢内村ではかかっていてるわけです。ドッグをはじめたのは、昭和五十一年からなんです。昭和五十二年は減つて来ましたが、これは良かったな、と思います。

さわやかな朝... 快適な一日を...

●胃・小腸でほとんど吸収されず、大腸で加水分解を受けて、初めて瀉下作用を発揮する。
●胃・小腸への刺激性が少なく、作用発現はおだやか。
●常習性便秘にすぐれた効果。

■健保適用
緩下剤 (ピコスルファートナトリウム製剤) **液錠 ラキソベロン**

●用法・用量及び使用上の注意については製品添付文書をご参照ください。

販売 日フジサワ TEIJIN デイジン

製造元・販売 Fher GmbH
提携 イングルハイム西ドイツ

(資料請求先)
藤沢薬品工業株式会社薬事本部
帝人薬品工業株式会社薬事本部

A.A. A53

Fresh & Mellow



ほんのり甘く、爽やかに。
独自の溶融造粒・コーティングで
喉通りもスムーズになった、
新生ノイエルS。

胃炎(急性慢性)
胃潰瘍の治療に

結核予防性 胃炎・胃潰瘍治療薬

ノイエル
カプセル/S(40%細粒)

11のち、ふくらまそう。
第一製薬株式会社

味が変わりました。ノイエルS

第31回日本消化器検診学会で 演題募集

第31回日本消化器検診学会総会は、癌研究会付属病院内科部長藤井彰氏が会長となり、平成四年四月二四(金)二五(土)の両日、東京都千代田区平川町二四一、都市センターで行われる。シンポジウムと一般演題を広く募集している。なお、二六日(日)には第五回集検従事者研究会と第七回医師研修会がある。主なプログラムは次の通り。

1. 特別講演
世界の消化器癌死亡の動向と癌予防の方向と
考案方 愛知県がんセンター、青木国雄
座長 市川平三郎
大腸癌の発生・進展に関わる遺伝子の異常
癌研究所生化学部、中村祐輔
座長 藤井彰
第三次計画における癌集団検診の方向 厚生省老人保健課長、伊藤雅治
座長 久道茂
2. 特別企画
厚生省がん研究班班長報告

がん検診センター、今村清子
2. 大腸集検の精度上の諸問題(公募、一部指定)
司会 癌研病院検診センター、丸山雅一、私前大第一内科、斉藤博
3. 肝臓集検のシステムと精度管理(公募、一部指定)
司会 日本大学第三内科、小野良樹
東京女子医大消化器内科、斉藤明子
座長 淵上在弥
4. 有賀記念学会賞受賞者講演
5. 平成二年度全国集計報告
6. シンポジウム
1. 胃集検精度管理の具
体策(公募、一部指定)
司会 北海道対がん協会
会検診センター、有末太郎
横浜市立市民病院

第五回集検従事者研究会総会
1. 特別講演
(1) 国の癌対策の現状と将来 厚生省癌病対策課、梅田勝
座長 佐賀医科大学、松浦啓一
(2) 老健法のがん対策従事者は今何をなすべきか 国立がんセンター、市川平三郎
座長 癌研付属病院、淵上在弥
2. 教育講演
大腸集検の成り立ちと今後の問題 仙台市医療センター、望月福治
座長 川崎医科大学、北昭一
3. 基調講演
(1) 間接X線における不
確定所見の実態 岐
阜大学、土井偉督
座長 国立がんセン
ター、山田達哉
(2) 癌検診の企画から管
理まで 香川県立がん

センター、竹内義員
座長 栃木県立がん
センター、笹川道三
4. 集検従事者研修会運営
委員会報告 運営委員
長 松浦啓一
5. シンポジウム
(1) 胃集検におけるルー
チン撮影の問題点と
その対策
(2) 集検、精検受診率向
上のための地域の取
り組み方
座長 高血圧の運動療法
継続しないと
効果は出ません
軽い高血圧を治すには有
効と言われる運動療法も、
運動をやめると血圧がや
が再び上昇して効果が失
われてしまうことを、和歌
山県立医科大学循環器内
科(西尾一郎教授)の葭川
(よしかわ)明義医師らが
確かめた。
まず、高い高血圧と判定
された男性二十四人を二つ
のグループに分け、片方の

グループは週二回、二十分
ずつジョギングをしても
らった。半年後、運動を続
けたグループは最高血圧が平
均一五一一・三六へ、最低
血圧も九五・八六へ、それ
ぞれ下がっていた。運動を
しないグループは血圧に変
化は見られず、高いままだ
った。
次に、運動によって血圧
が下がったグループの中で
その後自主的に運動を続
けた人と、やめてしまった
人を追跡調査してみた。運
動を続けた人は一年後も血
圧は低いままだが、や
めた人は元の軽い血圧にも
どっていった。
葭川医師は、「運動で血
圧が下がりはじめるとは三
カ月ほどかかる。運動を
やめた場合も、同じくらい
の期間で効果が失われてい
くと考えられる。健康的な
血圧を保つには、根気よく
運動を続けることが大切
だ」といっている。(朝日)

平成元年度国保医療費 1人当たり20万2千円 依然として「西高東低」



厚生省は九月二十二日、平成元年度(八九年度)の国保被保険者一人当たり医療費の実績値(全国平均20万2千円)をまとめた。それによると、北海道と西日本で高く、東日本で低い。依然として「西高東低」の傾向が続いている。

国保は、自営業者や農民ら加入しているもので、平成元年度の一人当たり医療費は年間20万2千円。都道府県別で最も高いのは、北海道で二十七万七千円。次いで、広島県と山口県の二十六万二千円、富山県が二十六万六千円、徳島県が二十五万六千円、最も低いのは、宮城県で十六万五千円など。

市町村別では、北海道赤平市四十九万六千円で最高。次いで北海道後志支庁泊村四十七万一千円、北海道三笠市四十六万八千円と続く。低い方では、東京都青ヶ島均を一とした場合一・三五、次いで大阪一・二一、福岡一・二〇、低い方は千葉県一・一八、山形県一・一八、長野県一・一八となつている。

43回地方会で演題募集
第四十三回地方会(会長多摩がん検診センター矢沢知海氏)で、演題を募集している。申込み締切は十一月三十日。

A、シンポジウム
1. 集検の受診率向上の工夫 各地区での苦勞、成果、工夫について報告下さい。
2. 大腸集検で発見された小、微小隆起性病変 現在、問題視されている微小病変の発見とその後の対策について論じて下さい。
B、特別講演
癌のDNA診断の可能性 大腸癌を例として 東京医科大学科大衛生学教室、湯浅保仁教授
C、一般演題
胃集検、大腸集検、肝臓集検、疫学評価など、主題は限定しませんので多数の方々からのご応募をお願い申し上げます。

「健康は四人に一人」
人間ドック全国統計 人間ドックで「健康」と診断されるのは四人に一人、年々その割合が低下していることが、日本病院会(諸橋芳夫会長)の全国統計で分かった。特に肝機能の異常が増えており、アルコールの消費量の増加が原因ではないかという。このほど、福岡市での人間ドック学会で発表された。

わが国の人間ドック受診者は年間約二百万人を超える。病院会では九〇年に五百八十六施設で受診した約二百二十万人についての結果を集計した。

その結果「A:異常なし」「B:軽度の異常が認められるが、日常生活には差し支えなし」と診断されたのは二五・〇%。残り「要注意」「要治療」などだった。統計を取り始めた六年前には、「A」「B」合わせた健康グループが三〇・七%あったのが、年々この割合が減っている。

両氏会長に決まる
第四四回地方会(平成四年秋・埼玉)は、仲田寛典医師会長が、また四五回地方会(平成五年春・東京)には、(財)三越厚生事業団熊谷義也三越診療所長がそれぞれ会長に決まった。

TOSHIBA 集団検診用として開発した、インバータ・ジェネレータを採用。

胃部集検用X線システム

- X線高圧装置に集団検診用に新たに開発したインバータ・ジェネレータを採用。
- 省エネルギー、省スペースタイプのX線装置です。
- 検診効率を、向上させるABC、AEC、ATR、オートアイズなど多くの自動制御機構を標準装備。
- 操作性に優れた透視撮影台と併せて、29秒率的に集団検診が行えます。さらに、スーパーメタルLL、カーボンファイバー天板など、鮮明な画像を得るために最先端技術の先進技術を採用、価値ある検診を実現します。

オーバーテーブルタイプ 間接用透視撮影台 DTP-500A

アンダーテーブルタイプ 間接用透視撮影台 DTP-600A

株式会社 東芝・東芝メディカル株式会社 / 本社・東京都文京区本郷3丁目26番5号 電話113-03(3818)2111(総合案内)

Konica

集団検診に最適なダブルガンタイプと超高感度タイプ

QFは高鮮鋭度で豊かな階調を持った、90秒処理が可能なダブルガンタイプのオルソフィルムです。

- 幅広いラチチュードにより、胸部撮影や胃部造影撮影にご使用いただけます。

QF-PはQFの優れた写真特性を基本にポリエステルベースを採用し、集団検診の作業能率向上に役立つ長尺巻きの11.5スポットカメラ専用のオルソフィルムです。

GSは被曝線量を軽減し、超高感度を誇るミラーカメラ専用のオルソフィルムです。

- 胸部造影をはじめ、胃部造影撮影に適した写真特性をそなえています。
- 超高感度にもかかわらず粒状性に優れ、カブリも少なくクリアな写真が得られます。

コニカ株式会社
163 東京都新宿区西新宿1-26-2 TEL (03) 3349-5175(代)

コニカX-レイフィルム(間接撮影用)
QF・QF-P/GS

ホームドクターが消えている

開業医は頭打ち

医療施設で働いている医師の数は、一九九三、六八三人（一九八八年で一九九万人を超えた。一九五五年は八六、二二四人だから、この三十年間に、二倍以上にふえている。しかも人口十万人あたりの医師数は「西高東低」で、特に人口増の激しい首都圏周辺では十万人あたり一九九人を割っており、沖繩と同じで、医師の増加が追いつかない状況だ。しかし、なんといっても気になるのは、日本の地域医療を担ってきた開業医の数が頭打ちになっていることだ。

四十歳代前の若い医師はほとんどが病院の勤務医。これに対して開業医のピークは六十歳を過ぎており、年齢構成の極端な高齢化が目立っている。

八八年十二月時点での勤務医の平均年齢は四一・七歳なのに対し、開業医の平均年齢は五九・一歳。

サラリーマン化

ひとところは五割に近づいた開業医の全医師数に対する割合は八八年末で三〇・五％に落ち込んでおり、三割切れは目前。これは、開業医のピークになっていく戦後の医師急増時代の世代がそのまま高齢化しているのに、若い世代の参入がは

「病診連携とは逆」
いっぽう患者のほうも、重大な病院の心配があるときは、最初は大病院を選ぶことが多い。しかし、大病院を訪れても、各科をタラ

このような矛盾を解決するには、病院と開業医との連携プレーが大切になってくる。しかし病院側は看護婦不足のため病棟の運営がでなくなると、外来患者の獲得に力を入れていく。開業医の側から見ると、収入源を病院に奪われていくことになり、「病診連携」どころの騒ぎではないというのが現実だ。
(アエラ、九、二四号より)

がんの相談40代がトップ

この一年の電話相談から

平成二年八月から平成三年七月までの一年で、がんの電話相談は四〇代がトップで前年の五十代を抜いた。二十代の相談も一割を超えた。癌研究会の協力で、がんの電話相談を実施しているアメリカンファミリー生命保険会社が集計したもので、がん相談が若くなる傾向を示している。

女性が圧倒的に多い
相談者の性別は、女性が二、二三五八（七七・五％）、男性が六五〇人（二二・五％）と、女性が圧倒的に多い。相談対象者は、本人についてが五三・五％、「家族や親族」が四三・二％。女性は六一・五％、男性は三八・三％である。

四十代が最も多い
相談対象者を年代別に見ると、四十代が最も多く六二二件（二二・二％）、次いで昨年一位だった五十代、六十代、三十代の順。特徴的なのは、相談開始の八二年には七％だった二十代の相談が、今年度は全体の一割を超えたことだ。

相談内容は診断（三一・七％）が最高。がんでないかという心配、医師の診断後更に詳しい情報を知りたいなど。二位は治療・検査法（二八・八％）。手術後の後遺症・転移・再発など予後の変化（一三・二％）。検査・治療機関が（一三・一％）と続いている。

部位別では乳房が多い
相談部位は乳房、胃、腸、子宮、肺、肝臓、咽喉の順。女性の相談が多いので、がんの発生率とは異なる。

受け付けは月曜
がん電話相談は、アメリカンファミリーが、がんの啓発として行い、癌研究会病院の専門医が答える。専門知識を必要とする場合は、改めて日時を指定の上、専

がん検査の精度向上をめざした胃集検専門認定技師「スペシャリスト」が、がん検査における画像診断の役割は、注目された。特にパネルディスプレイには関心も高く、フロアから多くの質問が出た。

「がん検査の精度向上をめざした胃集検専門認定技師」スペシャリストが、がん検査における画像診断の役割は、注目された。特にパネルディスプレイには関心も高く、フロアから多くの質問が出た。

桜井・鶴尾・高橋三氏が受賞

高松宮妃癌研究基金

平成二年度の高松宮妃癌研究基金の学術賞には、「抗癌剤耐性に関する研究」の研究で、桜井欽夫（共立薬大理事）と鶴尾隆（東大応微研教授）の両氏、および「癌の選択的療法による治療成績の向上にかんする研究」の業績で高橋俊雄氏（京府大教授）が選ばれた。

桜井・鶴尾両氏は癌研究化学療法センターの師弟同士で、「抗癌剤への耐性克服」の道を開いたことが高く評価された。桜井博士は、昭和二十年代の末頃アリキル化剤に属する抗癌剤を頻りに投与すると実験動物の吉田肉腫に耐性ができるとを発見。鶴尾氏は、カルシウム拮抗剤が抗癌剤の薬剤耐性を解除することを発見、それを臨床に応用した。また、薬剤耐性の発生にP糖蛋白が関係していることを解明、さらにP糖蛋白

平成四年度概算要求

厚生省関係は5・7%伸び

政府は七月五日の閣議で、平成四年度の概算要求基準額を対前年度予算一兆九、二〇〇億円、五・二％増と決めた。そのうち厚生省は七、〇〇二億円、五・七％の増で、昭和五十七年にシリングが設定されて以来、最も高い伸び率となった。

下条厚相は「八月末の概算要求までに廃棄物処理対策や保健医療、福祉マンパワー確保対策などの政策課題があるので、工夫を凝らして要求していききたい」としている。

厚生省の概算要求基準は、年金の成熟化、老人医療費増大などの例外事項増加額七、五一一億円から、経常経費の一〇％削減額五九六億円を差し引いた額に、新たに「公共投資充実臨時特別措置」の八七億円を加えた額七、〇〇二億円となっている。



X線診断造影剤

Barytgen

流動性 100w/v% 包装(200ml・250ml・300ml・600ml・5ℓ)

流動性 75w/v% 包装(200ml・250ml・5ℓ)

個人包装(各40包入) 2.5g・3.5g・4.5g・5.0g

600g×25包
パルトゲンデラックス(粉末) 1.5kg×10包

伏見製薬株式会社東京営業所
〒181 東京都三鷹市北野2-6-47 ☎0422-49-2430

胃集検用硫酸バリウム

Baritop 75	75w/v%
90	90w/v%
100	100w/v%

Balgin Sソル3号 100w/v%

S	Y 89w/v%
S 4号	80w/v%
S 5号	65w/v%

バルギン発泡顆粒 2g・2.5g・3g

Kaigen 株式会社カイゲン
本社 大阪市東区道修町3丁目9番地
東京・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島

U-I-F-Tは、新しい配合理論により
癌Selective Toxicityを高めた抗癌剤です。

抗悪性腫瘍剤 **UFT** **U-I-F-T** **カベル**

大鵬薬品工業株式会社
〒110 東京都台東区上野5-25-11

島津胃集検システム

12インチメタルアイコンによる鮮明な画像
12インチメタルハイコントラスト イメージアンプリファイア

IA-12/6MTW・IA-12TW

従来のガラス入力窓材にみられたX線の散乱や吸収が減少しコントラストと解像度が大幅に向上しています。

能率のよい検診/小スペース設置形
島津胃集検用透視撮影台

AO-30

島津胃集検用透視撮影台AO-30は、従来の天板スライド方式に変わり映像系移動方式を採用し、胃集検に十分な機能を発揮します。

オーバーホール チューブ方式

島津製作所 医用機器事業部 604 京都市中京区西ノ京桑原町1 (075)823-1271

都 県
だより

群馬県版

胃検診の推移

本県の胃がん集検は群馬県対がん協会により昭和三十七年から開始された。

当初は事務局も局長以下六人、検診車一台で、検診方法は、一次検診は七条氏反応法(群馬大学七条内科)により、また二次検診は間接X線検査で二一、四八七人を実施した。



渋沢 博

胃検診の現状

本県の死因の二十五%はがんであり、平成二年度も三、一〇七人が死亡したがそのうち胃がんは七一一人二二・九%である。これらことから検診に対する関心は高く、平成二年度の検診は県内住民検診対象者五七二、七九人に対し、九五、九三五人、一六・七%

胃検診の現状

この間における受診者は実に一、二〇五、七六九人の多きにのぼり、二、三七八人の胃がん患者を発見している。精度的にも早期がん発見率の向上により、受診者の全幅の信頼を得て、救命の重要な役割を果たしつつある。

胃検診の現状

①初回受診者は四十一、四十四人が最多であるのは当然としても、次に六十才代の多さが目を引くが、この層の人達が二十年早い四十才代の時点で受診が望まれている。

胃検診の現状

②要請率は平均一一・六%であるが、男女別では男性が女性の約二倍の多さである。また、年齢別では五〇才代以上の男性の高さが顕著である。この点からも男性の早い時点における生活習慣改善と一次予防の必要性が指摘されよう。

胃検診の現状

③がん発見は一四四人、〇・一八%であるが、このうち早期がんが六三・二%である。これを初回受診と非初回受診で比較すると初回は五二・五%であるのに対し非初回は六九・七%と高く一七%も多い。このことから早期かつ継続的受診の必要性が強く指摘できると言える。

胃検診の現状

以上、若干の検討を加えたが、これら検診の実施体制は検診車六台(他に予備車一台)、一台当たり二人体制で一日平均六十五人である。検診方法は一〇cmフイルムの間接七枚撮りで、バリウムは一〇〇%・二五〇cc、発泡剤四gである。

胃検診の現状

読影は当財団診療部医師二人と群大第一内科消化器グループの協力により二重読影を実施している。料金は平成三年度、三、四〇〇円(税別)であるが、特に結果通知の迅速化(二十一日以内)、フォローアップによる精度管理の徹底等に留意し検診に万全を期している。

胃検診の現状

④未受診者啓発 これは受診率アップの有効手段であるが、昭和五十九年度七十六台であったものが、平成二年度は三一九台と急増した。連日、早朝出勤となると職員健康管理上からも円滑実施に懸念が生ずる。

胃検診の現状

⑤精度向上と料金対応 内部努力で低料金を指向しているが、必然的なコストアップもあり苦慮する点である。

事業実施上の問題点

各県とも悩みはあろうが、当財団では特に次の諸点があげられる。

事業実施上の問題点

①検診希望時期の偏在 七月・十月に配車希望が集中し、十二月・一月はその約1/3程度に激減する低コスト検診には、この偏在を是正し、年間平均的な車の稼働が重要であるが極めて困難である。

事業実施上の問題点

②早期検診の増大 これは受診率アップの有効手段であるが、昭和五十九年度七十六台であったものが、平成二年度は三一九台と急増した。連日、早朝出勤となると職員健康管理上からも円滑実施に懸念が生ずる。

事業実施上の問題点

③精度向上と料金対応 内部努力で低料金を指向しているが、必然的なコストアップもあり苦慮する点である。

事業実施上の問題点

要請検者中約一五%、一、四〇〇人が未受診であり、この解消が急務である。

対がん戦略は継続

下条厚相、日本癌学会で

九月十一日、東京・新宿の京王プラザホテルで開かれた日本癌学会総会で、下条厚相は「あと二年で終了する対がん十カ年総合戦略を引き続き長期プロジェクトとして実施する必要がある」と挨拶した。

今後のがん対策は、「総力線で取り組む」とし、予防対策の充実・強化、研究者・医療スタッフの人材育成が重要な決め手となる」と述べた。



対がん十カ年総合戦略は、一九八四年、当時の中曽根首相の発案で、厚生、文部両省、科学技術庁の「がんプロジェクト」を一体として、総力を挙げてがんを戦うというわけである。

安楽死より症状緩和を

がんの痛みにモルヒネ投与

激しい痛み

がん(癌)の末期には、激痛が患者さんを苦しめる。その苦しみをみかねて、家族が安楽死を頼んだ(東海大学)ことは、深刻な問題として受け止められている。こうして安楽死よりも、モルヒネを経口投与することによって、症状は緩和され、患者のQOL(生活の質)は高められる――埼玉県立がんセンター病院長武田文和氏は、こう訴えている。

緩和する治療法

ところが、この二十年の間に、末期がん患者を苦しめる症状を緩和する治療法が工夫され、寿命を短かくすることなく安全に使えるようになった。主な治療手段は、症状を緩和する薬を一定の原則にそって使う方法である。痛みには痛み止め、吐き気には吐き気止め、嘔吐には嘔吐止め、その薬の効果が切れる一時間前に次回分を服用し、副作用も防止する。こうして肉体的な痛みや苦しみが長い間にわたり除去されると、心の苦しみを乗り越える気力がわいてくる。

苦痛に関心薄い医師

不思議に思うかも知れないが、この二十年の間に、末期がん患者を苦しめる症状を緩和する治療法が工夫され、寿命を短かくすることなく安全に使えるようになった。主な治療手段は、症状を緩和する薬を一定の原則にそって使う方法である。痛みには痛み止め、吐き気には吐き気止め、嘔吐には嘔吐止め、その薬の効果が切れる一時間前に次回分を服用し、副作用も防止する。こうして肉体的な痛みや苦しみが長い間にわたり除去されると、心の苦しみを乗り越える気力がわいてくる。

癌疼痛救済計画

この不幸な状況は全世界的な現象である。そこで今世紀中に解消しようとの国際的な計画が実施に移され、各国に大きな影響を与えている。WHO(世界保健機関)癌疼痛(とうつう)救済計画と呼ばれる計画である。痛みの治療法の普及に努力してきたこの計画を、痛み以外の症状や心の苦痛への対策にまで広げようとのWHO専門委員会の勧告にそって、今年末からWHOの活動が強化される。WHO専門委員会は、安楽死を法制化せよとの圧力があっても、各国政府が症状緩和治療や末期医療の分野で得られた知識と技術を国内に広く普及して患者さんの

安楽死はいなくなる

苦しみを除去し、安楽死賛成論に終止符を打つように勧告している。

結核根絶

公衆衛生審議会結核予防部会(青木正和・結核研究所長)は、九月二日、①我が国の結核対策最終目標を「二〇三〇年代の結核根絶」とする②最初の対策として二〇〇〇年までに、結核罹患率を人口十万人対二〇以下とする③ともに小児結核の根絶を達成する④という具体的な目標を初めて示した「結核対策推進計画」を下条厚相に中間報告した。

結核根絶

同部会は今後とも引き続き、健診・予防接種のあり方等について議論を深め、今年度末に最終報告をまとめる予定である。

I&Iの FUJIFILM
ますます重要になる集団検診へ
確実な診断記録と豊富なラインアップ。
富士メディカル イメージングフィルム (間接撮影用) MI-SF MI-SFII MI-FX
富士写真フイルム株式会社 承認番号(02B)1039
富士メディカルシステム株式会社 〒104 東京都中央区銀座7-13-8第2丸高ビル TEL.東京(03)3545-3321 札

T-粒子技術が、間接撮影用フィルムを変えた!
高鮮鋭画像のコダック PFH フィルム、新登場。
KODAK PFH Film The new vision of Kodak
日本コダック株式会社 メディカル イメージング事業部
東京都営業部 〒140 東京都品川区北品川4-7-35 副都心山崎ビル ☎(03)5486-2830

放射線技師部会

出生数は史上最低 平成2年人口動態統計

放射線技師の教育と将来 日本放射線技師会会長 中村實氏大いに語る

婚姻件数は増加
婚姻件数は七二二、一三三件で、平成元年より一三、八二二件増加した。平均初婚年齢の年次推移を見ると、

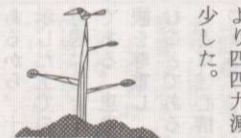
出生数は史上最低
出生数は一、二二二、五八五人で、平成元年より二五、二一七人減少した。母の年齢別出生数は平成二年のピークは二十八歳で最も多い。昭和五十五年は二十七歳、四十五年では二十六歳となっており、十年ごとで一歳ずつ上昇し、全体の分布も高年齢に移行している。

離婚件数は微減
離婚件数は一五七、六〇八件で、平成元年より二〇三件減少した。離婚件数と同居期間別にみると、平成二年は昭和五十五年と比べて「一、三年」と「十五年以上」の離婚が多くなっている。

死亡数は増加
死亡数は八二〇、三〇五人で、平成元年より三一、七一一人増加した。死亡数の増加が著しいのは、「肺炎及び気管支炎」一〇、〇〇一人、「心疾患」八、六四七人である。死因順位は第一位「悪性新生物」(二一七、四一三人)、第二位「心疾患」(一六五、四七八人)、第三位「脳血管疾患」(一一一、九四四人)となっている。

乳児死亡率、死産数、周産期死亡率は減少
乳児死亡率は五、六一六人で、平成元年より一〇八人減。死産数は五三、八九二胎で、平成元年より四四九減。少した。

運動中の突然死
5年で624例
調査は、都内二三区内での自殺、病死、災害死などの死因を究明している同医師会の徳留省悟院長が、日本心臓財団からの委託統計でまとめた。それによると、八四年から八八年までに全国で発生したスポーツ中の突然死六百二十四例(東京の多摩地区は除く)は、九歳から七十九歳までの広い年齢層に及び、十代、五十代、六十代の順で多かった。死につながった運動種目は、ランニングに次いでゴルフ、水泳など。うち、東京二十三区内では百三例で男性八十六例、女性十七例。男女ともに虚



術後ストロキグ 胃薬

胃酸分泌抑制剤
ガストロゼピン®注
(塩酸ピレンゼピン)

■効能・効果
上部消化管出血(消化性潰瘍、急性ストレス潰瘍、急性胃粘膜病変による)手術後ストレスによる胃酸分泌亢進の抑制
麻酔前投薬

※用法・用量、使用上の注意等については添付文書をご覧ください。

(資料請求先)
日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社 学術部
〒666-01 川西市矢野高岡103

三井株式会社
〒104 東京都中央区銀座2-7-12

粘膜防御性 潰瘍治療剤 KELNAC
ゲルナック® カプセル 細粒

1カプセル・細粒1g中 各ブラウノール(一般名)80mg含有 (特) (健保適用品)
効能・効果: 胃潰瘍

●包装
カプセル: 100カプセル(PTP)、1,000カプセル(PTP)
細粒: 500g(缶)、1g×1,050包

●用法・用量、使用上の注意は添付文書をご覧ください。

三井株式会社
〒104 東京都中央区銀座2-7-12

昭和62年11月作成

厚生省はこのほど、平成二年人口動態統計(確定数)を発表した。それによると、出生数は史上最低、婚姻数は増加したものの、年々「第一子」を産む年齢が高くなっている。離婚件数は微減だが、死亡数は増加していることなどが分かった。

出生数は史上最低
出生数は一、二二二、五八五人で、平成元年より二五、二一七人減少した。母の年齢別出生数は平成二年のピークは二十八歳で最も多い。昭和五十五年は二十七歳、四十五年では二十六歳となっており、十年ごとで一歳ずつ上昇し、全体の分布も高年齢に移行している。

死亡数は増加
死亡数は八二〇、三〇五人で、平成元年より三一、七一一人増加した。死亡数の増加が著しいのは、「肺炎及び気管支炎」一〇、〇〇一人、「心疾患」八、六四七人である。死因順位は第一位「悪性新生物」(二一七、四一三人)、第二位「心疾患」(一六五、四七八人)、第三位「脳血管疾患」(一一一、九四四人)となっている。

乳児死亡率、死産数、周産期死亡率は減少
乳児死亡率は五、六一六人で、平成元年より一〇八人減。死産数は五三、八九二胎で、平成元年より四四九減。少した。

運動中の突然死
5年で624例
調査は、都内二三区内での自殺、病死、災害死などの死因を究明している同医師会の徳留省悟院長が、日本心臓財団からの委託統計でまとめた。それによると、八四年から八八年までに全国で発生したスポーツ中の突然死六百二十四例(東京の多摩地区は除く)は、九歳から七十九歳までの広い年齢層に及び、十代、五十代、六十代の順で多かった。死につながった運動種目は、ランニングに次いでゴルフ、水泳など。うち、東京二十三区内では百三例で男性八十六例、女性十七例。男女ともに虚

健康サミット
健康サミットが九月九日厚生省会議室で開かれた。各県の特色が報告され、各知事からマ

健康サミット
健康サミットが九月九日厚生省会議室で開かれた。各県の特色が報告され、各知事からマ

第二十四回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会放射線技師部会、九月二十八日、東京・大手町のサンケイホールで開いた。特別講演で、日本放射線技師会会長中村實氏は「放射線技師の教育と将来」と題して講演。「放射線技師は患者に接するのだから、思いやりが必要」「過去の延長ではダメ。教育なくして発展をあり得ない」など、大いに語った。

思いやりをこそ
技師教育は、過去の延長ではダメだということ。医療社会は認めている。二十世紀の放射線医学のため、教育なくして職業の発展は有り得ない。

四年制大学を
専門職の技師を教育しなせなければいけない。受けた教育が国民にフィードバックする。そのための大学であり、これからの大学院でなければいけない。

医者の手足ではダメ
医者の請け負いみだりになってしまう。放射線技師の名前は一つも出ていない。

両者共存で
業務領域が広がって、放射線技師の名称でいいかと悩んでいる。皆さんの努力で領域を拡大してきた。これから独占業務という制度は少なくなっていくと思う。領域を拡大していくことでその領域を独占している職種が評価される時代がくる。将来的にも放射線技師は業務独占をもっていいことは重要なことだ。他のオーバーラップする領域についてもチャレンジし、溝をつくらず、両者が埋めあ

両者共存で
業務領域が広がって、放射線技師の名称でいいかと悩んでいる。皆さんの努力で領域を拡大してきた。これから独占業務という制度は少なくなっていくと思う。領域を拡大していくことでその領域を独占している職種が評価される時代がくる。将来的にも放射線技師は業務独占をもっていいことは重要なことだ。他のオーバーラップする領域についてもチャレンジし、溝をつくらず、両者が埋めあ

健康サミット
健康サミットが九月九日厚生省会議室で開かれた。各県の特色が報告され、各知事からマ

実地医家のための胃X線読影のワンポイントアドバイス

国立がんセンター病院院長 市川平三郎 監修
大阪桜橋武田診療所所長 武田 恭子 他編

キーワード、基礎知識・用語解説、そしてワンポイントアドバイスとわかりやすい構成で綴ったまったく新しいタイプの本。

胃X線写真読影という作業は誰でもがやっていますが、誰でも判っているような気になるものだが、同じ写真をみても、人によって随分と違った考え方をしているものである。本書は研究会のカンファレンスの内容をまとめたもので国立がんセンター病院院長の市川平三郎先生のアドバイスを数多くの症例をまじえて紹介。討論の会話は関西弁のままでも臨場感をだした。

金原出版 〒113-91 東京都文京区湯島2-31-14 電話(03)3811-7184

B5判 240頁 300図 定価12,000円 ※消費税・別

末期がん患者の90%は告知されている

ことしの保健婦研修の第二日(八月二日)、国立がんセンター消化器内科病棟長柳沢ハシエ氏が「がんのターミナルケアについて考える」と題して、講演した。主として告知の問題を取り上げ、末期がん患者には90%告知する、それにはインフォームド・コンセントが前提であることなど、臨床の現場から切実な問題を披露し、大きな感銘を与えた。

柳沢氏は、消化器内科に限って話す、と前置きして次のように述べた。

90%は告知される

平成二年度は内科に二二〇人が入院し、九九人が死亡した。それを医師十四人と看護婦二〇人で診ている。最近では90%告知している。真実を告知することによって、十分な治療ができる。不必要な痛みはなくなり、QOL(生命の質)にもつながる。デメリットとしては、精神的打撃や失望などである。

告知希望は男が多い

「がん告知、あなたは望みますか」(厚生省、一九九〇、保健福祉動向調査)によると、告知希望者は男六・九%、女五・四%。それが七五歳以上になると男四・八%、女四・一%。%と大幅に下がる。「治る見込みがない時余命を知らせて欲しい」と答えたのは、男六・二%、女五・六%。%で、「残された時間を充実して生きたい」という表れであろうと考えられる。

家族へのケア

家族も医療チームの一員である。また、家族もケアを必要としている一員である。したがって、看護婦は告知を受ける時は当然、患者と一緒に聞く。それから死を迎える時、亡くなったときにおける精神的な問題、社会的な問題、身体的な問題については患者と家族の思いを大切にしなければならぬ。特に、患者を精神的に支えているのは誰かをよく知っていることが大切である。

インフォームド・コンセント

内科においては、例外なく薬物による強い副作用が

「最新、がん全書」

予防・診断・治療のすべて

俗説を排し、正しいがん知識の習得と、早期発見の努力を……と監修者である末外恵一国立がんセンター病院長は、国立がんセンターが総力を挙げて、執筆しただけに、類書とは違った充実感がある。(世界文化社、一、二、〇〇〇円)

構成は第一部が「がんとは何か」、第二部が「がん予防の全知識」、第三部が「がんの診断」、第四部が「がんの臓器別がんの予防と治療」、第五部が「告知とターミナルケア」、第六部が「介入療法」、第七部が「がんの告知と告知された医師の役割」、第八部が「告知と告知された患者の役割」、第九部が「告知と告知された家族の役割」など、七ページにわたる。さらに、「告知」のあり方については「告知」に対する考え方の変化、告知するメリット、「インフォームド・コンセント」、これからの「告知」

保健婦部会

平成二年度保健婦設置状況

厚生省保健政策局計画課はこのほど、平成二年度十二月末現在の都道府県別保健婦設置状況をまとめた。それによると、都道府県、政令都市、特別区を合わせた全保健婦数は一九、一六六人で、一人当たり人口は六、四〇四人となっている。

総数では三三七七人増、一人当たり担当人口は九三三人減である。

保健婦総数の所属別数及び対前年増は次の通り。

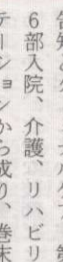
▽保健所保健婦：五、二二二人(二一人増)

▽特別区・政令都市保健婦：三、一八一人(七三三人増)

▽市町村保健婦：一〇、七六三人(二四三人増)

保健婦一人当たり担当人口

図書室



臓器別のがんの診断と治療の項目には三十一ページを割いている。ちなみに脳腫瘍とは、から始まって小

あるから、十分な情報を開示した上で、患者の自由意思にもとづく同意が必要である。患者の権利と価値観を尊重し、信頼関係を育むことである。話しを聞くことは、心情を知ることにつながり、きく側とは必ず側が事実を受け入れ実感を共有するところから、関係を始めることができる。互いが信頼のもとに関係を育んでいるという実感。それが関係者同志の密なコミュニケーションに発展する。

QOLを向上させる

患者が今の治療に満足しているかどうか、安全性が守られているかどうか、周りの人や家族とのコミュニケーションが十分できているか、QOLの三つの要素といわれる。

患者が身体的、精神的、心理的、宗教的に末期癌の中で、一応の幸福を保ち、医療者や家族間のコミュニケーションを十分に保つことが重要である。

その中で国保が抱える様々な問題を各自自治体が解決して行くためには、保健・医療・福祉のより一層の連携が必要など、活発な討論が繰り広げられた。

国保中央会の加地夏雄理事長は国保を取り巻く状況について「老人保健法の改正案が今臨時国会で成立すると期待されることにより、ここ数年間の国保を中心とした

とができる。患者さんと家族に対して十分な情報が伝えられている。そのことにより、患者のQOLは高められるのだ。

保健・医療・福祉の連携

平成三年度(第二八回)の全国町村国保主管課長研修協議会が八月二十二日、東京・千代田区の九段会館ホールで開かれ、特別講演とシンポジウム「国保三%推進運動」特に保健施設活動の活性化をめざして」が行われた。

その中で国保が抱える様々な問題を各自自治体が解決して行くためには、保健・医療・福祉のより一層の連携が必要など、活発な討論が繰り広げられた。

国保中央会の加地夏雄理事長は国保を取り巻く状況について「老人保健法の改正案が今臨時国会で成立すると期待されることにより、ここ数年間の国保を中心とした

歴十年以上だと、六割が「過労死の可能性がある」と回答した。女性の社会進出が進み、職場での地位や責任が重くなる中で、主婦業もこなす女性の間で、猛烈な男性サラリーマン並みの疲労感が蓄積して来ている。

調査は首都圏在住の二十歳以上の職業(パートを含む)を持つ既婚女性五百人を対象に実施された。平均年齢は、職歴六・六年で週に五日、一日平均六・六時間働く三十歳代後半。

過労死の可能性が「かなりあると思う」が七・八%、「多少あると思う」が三・四%の計一二・二%に達している。同社が昨年十一月にまとめた勤続十五年以上の男性サラリーマン対象の調査での同じ回答(四二・八%)とほぼ同じレベルだ。

四分の一が月平均十時間前後の残業をし、回数は少ないが八割弱が「夜の仕事を

「過労死の可能性がある」と回答した。女性の社会進出が進み、職場での地位や責任が重くなる中で、主婦業もこなす女性の間で、猛烈な男性サラリーマン並みの疲労感が蓄積して来ている。

調査は首都圏在住の二十歳以上の職業(パートを含む)を持つ既婚女性五百人を対象に実施された。平均年齢は、職歴六・六年で週に五日、一日平均六・六時間働く三十歳代後半。

過労死の可能性が「かなりあると思う」が七・八%、「多少あると思う」が三・四%の計一二・二%に達している。同社が昨年十一月にまとめた勤続十五年以上の男性サラリーマン対象の調査での同じ回答(四二・八%)とほぼ同じレベルだ。

四分の一が月平均十時間前後の残業をし、回数は少ないが八割弱が「夜の仕事を

「過労死、男だけじゃない」

仕事を抱えつつ既婚女性の間にも過労死に対する不安が広がっている。富国生命がこのほど、勤めを持つ既婚女性の疲労度に関するアンケート調査の結果をまとめた。全体の四割強、勤務

内視鏡の基本 OES

このようなOESの進化は、単にOESにとどまらず、内視鏡全体のポテンシャルを高めます。その設計思想はビデオスコープや超音波内視鏡など新しい製品の中に生かされるときに、周辺機器開発のベースにもなっています。いま内視鏡はあらゆる可能性を秘めながら発展しつつあります。そしてOESは、その技術の核であり、発想の基本といえます。

顕微鏡・内視鏡・医療器・カメラ等の光学総合メーカー

オリンパス光学工業株式会社 **OLYMPUS** 販売元 株式会社オリンパス

カタログ・パンフレット等のご請求は 株式会社オリンパス 〒101 東京都千代田区神田神田3-4(龍名ビル) ☎03(325)8991へ

投稿される方へ

本紙はできるだけ多くの読者のご意見を掲載したいと考えています。投稿は主張・提言・体験談・胃集検情報などのほか、詩、短歌、俳句、写真なども歓迎します。

締切はとくに設けません。字数は一〇〇〇字程度。

編集部で要約する場合があります。お礼・採用の分には薄謝贈呈。送り先・関東甲信越地方会編集委員会

「自分の方が疲れている」「(一九・八%)と答えた人を大きく上回っている。この数字、「夫へのいたわり」のあらわれと見るか、「ひどすぎる男性サラリーマンの疲労」と分析するべきか。いずれにせよ過労死は男性だけの問題ではないようだ。」(朝日)

胃潰瘍治療剤 ムコスタ錠 100

Mucosta® tablets レバミピド製剤

薬価基準収載

※ 効能・効果、用法・用量、使用上の注意等は製品添付文書をご参照ください。

製造発売元 **大塚製薬株式会社** 資料請求先 **大塚製薬株式会社 学術部 情報室**

東京都千代田区神田司町2-9 東京都千代田区神田司町2-2 大塚製薬神田第2ビル (91.9作成)

胃炎に ツムラ六君子湯

胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすい場合に

● 食欲不振・心窩部痛などの自覚症状、内視鏡所見においてすぐれた改善効果が報告されています。

● 慢性胃炎の急性増悪期にみられる胃粘膜のびらんに対し、すぐれた改善効果を示します。

● 60歳以上の高齢者におけるすぐれた有用性が報告されています。

● 胃粘膜防御作用を有します。

■ 効能・効果

胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：胃炎、胃アトニー、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

* 組成、用法・用量、使用上の注意等は添付文書をご覧ください。

株式会社 **ツムラ** ● 本社・医薬事業部：〒102 東京都千代田区二番町12番地7 ☎03(3221)0001

編集後記

21号で予告した「がん集検料金」は、一部手直し、などもあり、さらに延びることになった。

「塩分と胃がんの関係」

「安楽死より症状緩和を」は、武田文和先生と朝日新聞のご厚意により、転載(九月九日付)(永嶋)

尿調査で実証は、生体資料に基づく調査で客観性がある。一次予防の重要性を指摘している。

厚生連長岡中央総合病院 原 敬治

東京都立防医学協会 福田ジュン

東京都立台東病院 鈴木信吾

国立東京第二病院 大槻清孝

千葉県対がん協会 高田貞市

調布市役所 小林ユキ子

茨城県総合健康診断協会 石川和正

千葉県がんセンター 林 学

東京都江戸川区医師会 神保勝一

東京都立川区医師会 神保勝一

東京都立台東病院 鈴木信吾

国立東京第二病院 大槻清孝